



幼稚園・こども園

保育園・こども園

0~5歳児  
年齢別

# 指導計画

●年齢別 9月の保育のポイント

●年齢・園種別 9月の計画のヒント

PC

データ  
ダウンロード  
サービス  
(Excel形式)



# 5歳児

## 9月の計画

### 前月末の子どもの姿

- 夏遊びを思いきり楽しむことで、目標をもってチャレンジしたり、友達の刺激を受けてがんばろうとしたりする姿が見られた。
- 汗をかいていることに気づいて拭いたり、「のどが渴いた」と自ら水分補給をしたりしていた。

### 行事

- ★プール納め
- ★なかよし保育  
(地域の人や小学生と園児で交流活動)
- ★身体測定
- ★誕生会
- ★園庭開放
- ★資源回収
- ★避難訓練(園児引き取り訓練)

### ねらい

- 季節の変化に気づき、それを遊びや生活に取り入れて楽しむ。
- 戸外で体を動かし、ルールを守って遊んだり競ったりする楽しさを味わう。
- 友達と力を合わせて、共通の目的に向かって取り組む。

#### 経験する内容

- 気候の変化や自分の体調に合わせて、水分補給や活動で調節したり、必要に応じて休息をしたりする。
- さまざまな遊びを通して、友達と十分に体を動かす楽しさを味わう。
- 友達と遊ぶことでルールの大切さがわかり、競い合う楽しさを味わう。
- 身近なお年寄りとの触れ合いなどにより、さまざまな人への親しみや感謝の気持ちをもつ。
- 雲や風の変化、身近な植物の変容などから、季節の移り変わりを感じる。
- 話をしっかりと聞き、それに対する自分の思いを相手に伝える。
- 絵本の内容を想像して楽しみながら、文字への興味をもち、読める楽しさを味わう。
- 伝承文化に親しみ、友達と一っしょに表現することを楽しむ。
- リズムに合わせて体を動かし、かけ声などでみんなと動きを合わせる心地よさを味わう。



#### 環境構成のポイント

- 活動に応じて水分補給が速やかにできるように、水筒などの置き場所を工夫する。
- 満足いくまで遊び込めるように、他のクラスと場所や時間を調整する。
- 園に来てくれることを楽しみに、子どもと一っしょに準備をする。
- 雲や風、気温の変化などに目を向ける機会をもつ。
- 生き物に関心がもてるように、虫かごや水槽の位置を変えたり、図鑑で調べられるコーナーを整えたりする。
- 自然と文字や数字に親しめるように、身の回りの生活環境に取り入れていく。
- 竹刀や扇子、和太鼓の準備とともに、家庭に浴衣の準備をお願いする。



#### ねらいに即した活動予定

- 戸外遊び  
(ボール、縄跳び、集団遊び)
- キッズピクス
- 園外保育「山登り」
- 祖父母の集い  
(遊び、お茶の接待、発表)
- 散歩(虫の観察など)



- 生き物の世話、観察
- 英語で遊ぼう
- 絵本
- ひらがなのワーク
- 絵画「いきもの」
- 剣道
- 日舞
- 和太鼓

#### 援助および配慮のポイント

- 夏の午睡がなくなることで疲れが出やすいため、表情や動作の変化を見逃さないように気を配り、すぐに対応できるようにする。
- 保育者も一っしょに体を動かすことで、運動遊びへの興味がどの子にももてるようにする。
- 勝ち負けによる心の葛藤をしっかりと受けとめて、友達と協力する経験や自分たちで工夫するおもしろさが味わえるように、さりげなく関わる。
- 自分の祖父母だけでなく、身近にいるさまざまな人についての話題を通して、人への関心がもてるような言葉を工夫する。
- 祖父母を招いて喜んでもらいたい、自分の姿を見てもらいたいという気持ちで、意欲的に取り組めるように進めていく。
- 子どもたちの自然への発見や試してみたいという気持ちに共感して、興味や関心を深めていく。
- ゆったりと話し合える時間や場を設けて、自分の思いを表したくなる雰囲気を作る。
- 文字が読めるうれしさに共感し、身近な文字への興味や関心を大切にすること。
- 子どもの考えや子どもどうしの認め合いを大切に、みんなで表現することに喜びを感じられるようにする。



- のびのびと好きな遊びをしながら、気の合う友達との関わりを楽しむ。
- 担任以外の保育者と触れ合うことで、自分の気持ちを表す喜びや自信をもつ。

- 安全に遊べるように、遊具の点検をしておく。
- 活発に遊ぶ場と静かに過ごせる場を設けて、子どもの様子に応じて柔軟に変えられるように工夫する。

- 体を休める
- 戸外、室内遊び  
(だるまさんがころんだ、はないちもんめ、ままごと)
- おやつを食べる

- 子どもの育ちやエピソードを職員どうしで話題にして、共有しておく。
- 食物アレルギーをもつ子のおやつは、調理員と担任で把握して、延長保育当番に確実に伝える。

※1 いきいきタイム…1号認定児と2号認定児がいきいきと過ごす時間  
※2 のびのびタイム…延長保育の1号認定児と2号認定児がのびのびと過ごす時間

※3 お知らせくん配信…毎日の保育の様子を、保護者の携帯電話などに言葉と写真で知らせる。

#### 養護

- 体を清潔にすることや、活動後の休息の大切さを理解して生活する。
- 保育者自身が一人ひとりの子どもを大切にしている姿勢を通して、子どもたちも互いを大切にしようというあたたかい雰囲気作りを心がける。

#### 食育

- 調理員による食育教室を行い、食品群をグループごとに色別に分けたり、紙芝居を見てバランスよく食べる大切さを理解したりして、給食材料に関心を高める。
- クッキング「卵を割る」を行う。

#### 家庭との連携

- 防災や家庭内での事故防止に関心をもてるように伝える。
- 毎日の様子を伝えることで、子どもたちの園での成長への理解を深める。  
【園だより、保健だより、お知らせくん配信(※3)】
- 午睡がなくなることで生活リズムを整える。  
【早起きカレンダー】
- 祖父母の集いを行うねらいを伝え、参加することを親子で楽しみにしてもらう。  
【祖父母の集い】

#### 小学校との接続

- 文字や数字を理解して、生活や遊びのルールの大切さを感じ、それを守ろうとする。
- さまざまな人への関心を高め、積極的に関わろうとする。
- 日本の伝承文化に親しむ。

#### 子どもの育ちと自己評価・保育改善のポイント

##### 子どもの育ち

- 自分の思いを表し、友達やさまざまな人への親しみをもつことができたか。

##### 自己評価・保育改善のポイント

- 生活リズムの変化による体調の異状に、目を配ることができたか。
- 子どもたちが安心して自己発揮できるよう、一人ひとりの思いにいていねいに耳を傾ける姿勢でいたか。